

2024年度入試に向けての 説明会等の日程

高等学校入試説明会

お申し込み不要

10/7(土) 10:00~12:00
10/28(土) 13:30~15:30
11/25(土) 10:00~12:00

場 所：大阪桐蔭中高 本館

説明会当日はJR住道駅からシャトルバスを運行します。
シャトルバスの時刻表は大阪桐蔭公式Webサイトに掲載いたします。

高等学校個別相談会

お申し込み不要

10/7(土) 10:00~12:00
10/28(土) 13:30~15:30
11/25(土) 10:00~12:00

場 所：大阪桐蔭中高 本館

学校見学会のお知らせ

予約制

大阪桐蔭では本校の教育方針や実際の学校生活を
もっと知っていただくために学校見学会を随時実施しております。
ご希望の方は下記電話番号までご希望訪問日をご連絡ください。

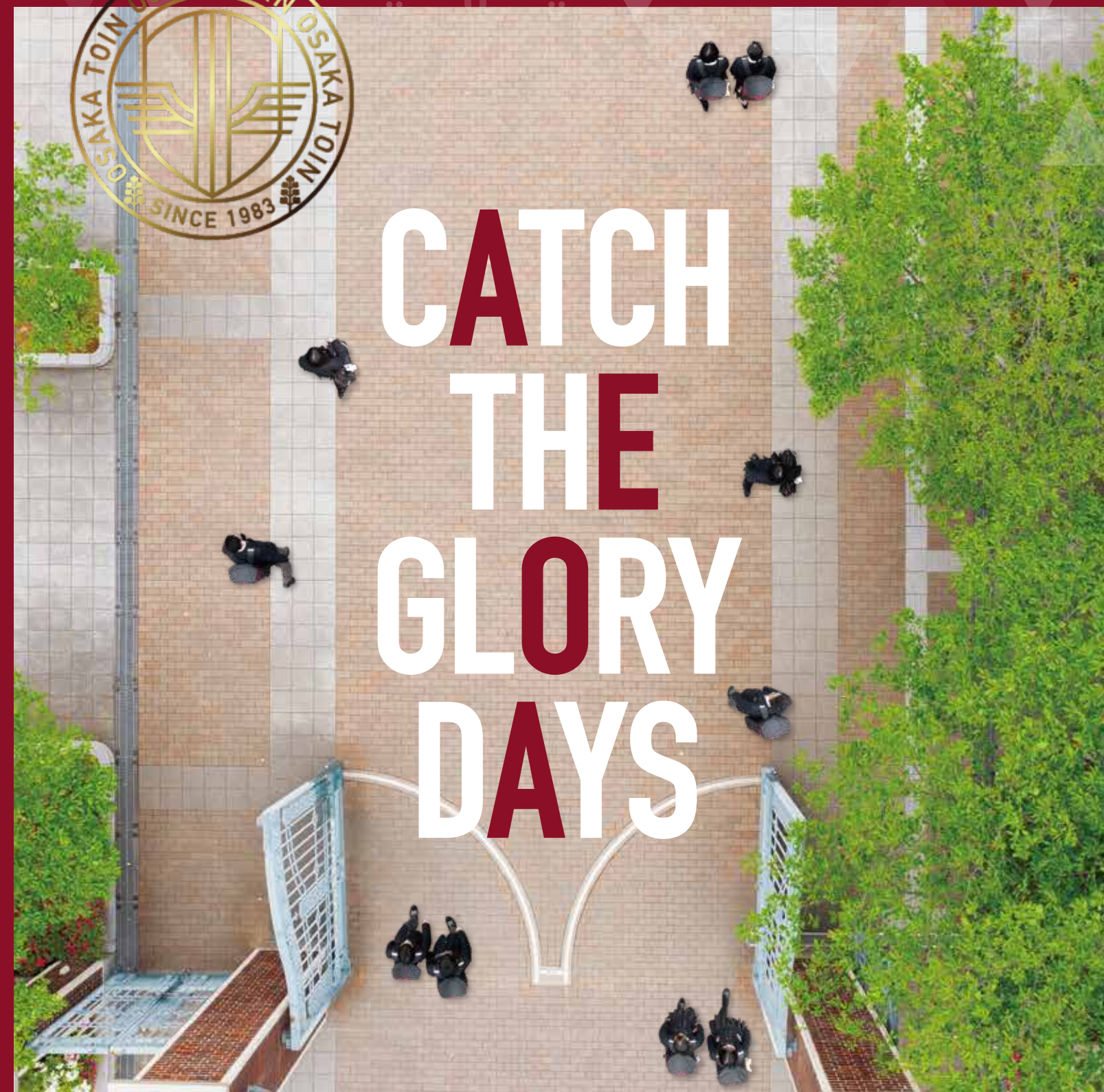
072-870-1001 (代表)

学校法人 大 阪 産 業 大 学

大阪桐蔭高等学校

〒574-0013 大阪府大東市中垣内3丁目1番1号
TEL: 072-870-1001 (代) FAX: 072-875-3330 (本館)

<https://www.osakatoin.ed.jp/>



学校法人 大阪産業大学

大阪桐蔭高等学校

学校案内 2024

#1 学びの ステップ

(I類・II類)
2023年度

豊富な授業時間で学習内容を深く理解する。
学習することのおもしろさに触れられるカリキュラム。

I 類

エクシード(EX)クラス

東京大学や京都大学、国公立大学医学部医学科など、**最難関大学・学部**への進学をめざす。

高校1年

質・量ともに密度の高い
カリキュラムをスタート

高校2年

文系・理系別の
選択授業を開始

高校3年

論理的思考力を高め、最難関大学・
学部合格できる学力を養成

特別なサポートプログラム (特別講座、合宿などモチベーションアップのためのプログラムを実施)

1年間の授業日数

豊富な授業時間を確保。

年間

265日

入学式
4月4日

1学期

4月6日～8月4日

夏休み

2学期

8月19日～12月28日

冬休み

3学期

1月9日～3月27日

春休み

高1・高2

長期休暇中【夏休み(8月5日～8月18日)／冬休み(12月29日～1月8日)／
春休み(3月28日～4月5日)】にも学校で自習できる日を設けています。

高3

上記長期休暇中に
大学受験対策講座を実施。

1週間のタイムスケジュール

早朝テスト、終礼テストを毎日実施。

小テストは

1日2回

	SHR	1 限 目	2 限 目	3 限 目	昼 休 み	4 限 目	5 限 目	6 限 目	SHR	7 限 目	放 課 後
	8:45～ 「毎日課題」提出	9:10～ 10:00	10:10～ 11:00	11:10～ 12:00	12:00～ 12:40	12:40～ 13:30	13:40～ 14:30	14:40～ 15:30	15:30～	16:00～ 16:50	
月曜日	早朝テスト				昼休み				終礼テスト／清掃	7 限	自習室の利用が可能 クラブ活動は自由参加
火曜日										7 限	
水曜日								6 限		7 限	
木曜日										7 限	
金曜日										7 限	
土曜日								6 限			

I類・II類カリキュラム

各学年とも40単位。

合計

40単位

	1年	2年	3年
		理系	文系
英 語	7	7	7
数 学	8	7	7
国 語	6	6	6
理 科	6	8	2
地歴・公民	6	2	8
体育・LHR 他※	6	9	9
探究プロジェクトワーク	1	1	1
理系国立			
文系国立			
英 語	9		10
数 学	10		8
国 語	6		8
理 科	9		2
地歴・公民	2		8
体育・LHR 他※	3		3
探究プロジェクトワーク	1		1

※3年は体育・LHRのみ

合計 40/週 40/週 40/週 40/週 40/週



京都大学を中心とする 難関大学への進学をめざすコース	難関国公立大学への 進学をめざすコース	全国レベルで活躍するために 技量の向上をはかり、各競技で 高い実績を誇る有名大学とともに、 国公立大学への進学をめざすコース
I 類	II 類	III 類 体育・芸術コース
高校1年 質・量ともに密度の高い カリキュラムをスタート	高校1年 全教科をバランス良く学び 総合的に学力を養う	高校1年 全教科の基礎学力を養う
高校2年 文系・理系別の 選択授業を開始	高校2年 文系・理系別のクラス編成	高校2年 文系・理系別の クラス編成
高校3年 論理的思考力を高め、 最難関大学・学部へ 合格できる学力を養成	高校3年 文系・理系の専門性を高め 難関国公立大学の2次試験に 対応できる学力を養成	高校3年 推薦入試や一般入試の 受験を視野に入れ、 大学受験をサポート
●クラス替えは原則年1回です。所属コースから他コースへの移動は、本人の志望・成績・適性を総合的に検討した上で行われます。	●高校2年で大学受験に必要な学習内容をほぼ修了し、高校3年では志望大学別にクラスを編成します。	

#2 学びの特長

学習の基本に忠実に取り組むとともに、**プラスアルファの取り組みで一段と高い学力を養成する。**



早期テスト／終礼テスト

英語・数学を中心に各教科で毎日実施。

朝のHRの時間と終礼の時間を活用して毎日小テストを実施します。早朝テストは主に英語で実施し、単語やイディオム、英作文などを出題します。終礼テストは数学を中心に各教科で実施し、学習課題や普段の授業内容から出題します。

毎日課題

毎日、問題を解いて基礎学力を養成。

英語・数学を中心に毎日、あらかじめ指定されている問題を解答して提出します。定期考査前や学校行事、長期休暇などの期間を除いて、毎日問題を解いて提出することで、学習習慣を身につけるとともに基礎学力を養います。

検定試験

学習の成果を実感できる検定試験を推奨。

学習に対する興味や関心を引き出し、知的好奇心を高めるために検定試験の受検を推奨しています。

英語検定

数学検定

漢字検定

大学入学共通テストへの対応

■ **2025年1月実施の大学入学共通テストの再編ポイント**

「**地理歴史**」や「**数学**」などの教科内で科目を再編

「**情報**」を新設

新たに新設される「情報」は、プログラミングやデータサイエンスに必要な統計処理、情報リテラシーが問われる。他の科目と同様にマークシート方式で実施。

本校では生徒一人に1台のコンピュータを用意して、「情報」の授業を行い、大学入学共通テストにも十分対応。

■ **英語の実践的取り組み**

1. オンライン英会話

外国人講師とインターネットを通じてマンツーマンで英会話を学びます。

2. リスニング

終礼の時間にリスニングを実施します。

3. 英検・GTECの実施・対策指導

英検やGTECの対策を通じて英会話力の向上をはかります。

自習室

自主学習の場を提供。

朝の始業前や放課後の時間に学校で勉強したいという生徒のために、自習室を設置しています。放課後は夜8時まで利用できます。



多様な学び方を可能にする実践的取り組み「大阪桐蔭×ICT」



生徒×教員

Microsoft365IDを全生徒に配布。Teamsを中心としたスムーズな連携で離れた場所でも生徒とつながり、指導を継続。



黒板×電子黒板

板書をしながら説明する従来の授業のよい面を残しつつ、美しい画像や動画を取り入れることで、生徒の理解をよりいっそう深める。

ICTの活用で
メキメキ実力アップ!



個人学習×チーム

オンライン英会話、実験発表、探求授業…それらに対応するため生徒一人ひとりが1台のiPadを手にして効率的に学びを深められるように端末を確保。そして、どの教室でも同じ学習を可能とする大容量高速ネットワーク環境の整備。

#3 進路指導

生徒一人ひとりの課題を分析し、
的確なアドバイスを行う
進路指導。

生徒自身の希望や適性を考慮しながら大学での
学びを視野に入れた進路指導を実施。



POINT
1

生徒・保護者・教員の信頼関係の構築からスタート

生徒・保護者・教員の三者間に信頼関係がなければ、有意義な進路相談は成立しません。大阪桐蔭では、入学時から三者間の信頼関係を着実に築いていくことが進路指導の第一歩であると考えています。面談、三者懇談、学年懇談を定期的の実施し、生徒本人にとって最もふさわしい進路をともに探します。

POINT
2

自らの個性を発見できる多様な機会を提供

生徒本人が「こんな進路に進みたい」という強い気持ちを持つことは、大学進学への大きなモチベーションになります。自らの適性を文系か理系かという大きな分け方で見るとはならず、多様な機会を通じて、どういった分野に興味があるのかを能動的に探り当てられるような環境づくりに努めています。

POINT
3

大学に関する情報が豊富で的確なアドバイスが受けられる

進路指導部では大学個別のデータを豊富に取り揃えています。担任に申し出れば、データに基づいた的確なアドバイスが受けられます。さまざまな要望にスピーディに対応することが、生徒のモチベーションを高く保つことにもつながっています。

受験対策(高校3年)

志望大学合格を徹底サポート

志望校別クラス編成

志望大学別にクラスを編成。
入試問題を教材に用いた
授業で解法を徹底指導。

夏期受験対策講座・合宿

夏休みを有効活用。
大学入試に向けた
実践的授業を展開。

冬期受験対策講座

受験直前の冬休みには
効果的な学習で
ラストサポート。

2次試験対策講座

大学入学共通テスト後に
国公立大学の
2次試験対策を実施。

卒業生個人インタビュー



松原 希優さん
京都大学医学部
人間健康科学科

京都大学特色入試合格

手厚い指導のお陰で、
目標が叶えられた。

特色入試で京都大学を受ける際に、面接の練習を担当の先生が本番ながらにやってくれました。そのお陰で本番では緊張せず、合格できました。生徒一人ひとりの受験に合わせて手厚く指導してくれる、大阪桐蔭はさすがだと実感しました。



岡崎 可奈さん
京都大学医学部
医学科

生徒間で互いを高め合う
文化があるから、
自分の実力が伸びた。

大阪桐蔭は先生からの指導はもちろん、生徒間でも教える風潮があります。同じ志を持って同じ目標の仲間が集まっているから、そういう文化が生まれるんだと思います。そこに身を置いたからこそ、力がついたんだと思います。



吉元 悠人さん
京都大学医学部
医学科

楽しんで勉強することを
促してくれて、志望校
合格に導いてくれた。

自主的に楽しんで勉強することが志望校合格への近道だと、大阪桐蔭で学んで実感しました。自分から求めればそれに合った課題などを出してくれて、勉強に向かう意欲を促してくれる。それが僕を、志望校合格に導いてくれました。

大学合格実績

2023年 卒業生
Ⅰ・Ⅱ類 402名／Ⅲ類 216名

東京大学

2名

京都大学

25名

国公立医学部医学科

16名

国公立大学・大学校

219名

国公立大学	合計	現役	卒生
東京大学	2		2
京都大学	25	22	3
大阪大学	19	10	9
神戸大学	21	16	5
北海道大学	2		2
名古屋大学	1	1	
九州大学	1	1	
東京工業大学	1	1	
秋田大学	1	1	
茨城大学	1	1	
筑波大学	1	1	
千葉大学	1	1	
横浜国立大学	1	1	
新潟大学	1		1
富山大学	2	2	
金沢大学	2		2
福井大学	3	2	1
山梨大学	1	1	
信州大学	3	2	1
三重大学	3	3	
滋賀大学	4	4	

	合計	現役	卒生
京都教育大学	2	2	
京都工芸繊維大学	4	2	2
大阪教育大学	4	4	
奈良教育大学	1	1	
奈良女子大学	5	5	
和歌山大学	12	11	1
鳥取大学	3	1	2
島根大学	4	2	2
広島大学	2	2	
山口大学	1	1	
徳島大学	5	3	2
香川大学	1		1
高知大学	1		1
佐賀大学	1	1	
宮崎大学	1	1	
鹿児島大学	2	1	1
琉球大学	2	2	

	合計	現役	卒生
福知山公立大学	1	1	
京都市立芸術大学	1		1
京都府立大学	1	1	
京都府立医科大学	1	1	
神戸市看護大学	1	1	
兵庫県立大学	15	15	
神戸市外国語大学	2	2	
奈良県立医科大学	3	2	1
奈良県立大学	1	1	
和歌山県立医科大学	2	2	
公立鳥取環境大学	1		1
県立広島大学	1	1	
山口東京理科大学	1	1	
下関市立大学	3	3	
香川県立保健医療大学	1	1	
九州歯科大学	1	1	
福岡県立大学	1	1	

国公立大学 医学部医学科

16名

京都大学・2名／神戸大学・1名／福井大学・2名／山梨大学・1名／島根大学・1名／香川大学・1名／高知大学・1名／佐賀大学・1名／鹿児島大学・1名／大阪公立大学・1名／京都府立医科大学・1名／奈良県立医科大学・2名／和歌山県立医科大学・1名

私立大学

	合計	現役	卒生
早稲田大学	6	4	2
慶應義塾大学	7	3	4
東京理科大学	8	2	6
明治大学	3	3	
立教大学	1	1	

	合計	現役	卒生
法政大学	1		1
青山学院大学	2	2	
中央大学	2	2	

	合計	現役	卒生
同志社大学	116	78	38
立命館大学	114	85	29
関西大学	106	82	24
関西学院大学	65	52	13
大阪産業大学	7	7	

私立大学 医学部医学科

23名

大阪医科大学・2名／関西医科大学・2名／近畿大学・5名／兵庫医科大学・3名／岩手医科大学・1名／国際医療福祉大学・2名／埼玉医科大学・1名／昭和大学・1名／金沢医科大学・1名／愛知医科大学・1名／藤田医科大学・1名／久留米大学・1名／産業医科大学・1名／福岡大学・1名

#4

大学合格者 座談会

入学の動機は「学校が勉強面を 厚くサポートしてくれる」から

當眞さん 私は高校野球が好きだったので、大阪桐蔭には興味を持っていたんです。大阪桐蔭は塾に行かなくても、学校がいろいろと勉強面のサポートをしてくれることを知って、ここで勉強したいと思いました。

富木さん 私も野球を見るのが大好きで、大阪桐蔭は野球が強い学校というイメージでした。でも高校を選んでいる時に、勉強にもすごく力を入れている学

校だと知ったんです。やりたいこととことん集中してできるのは、すごく魅力的だなと思って入学を決めました。

百原さん 私は学校説明会で勉強をしっかりとサポートしてくれると聞いて、それに惹かれて大阪桐蔭を選びました。

橘さん 僕は、家が近いからです！

全員 （爆笑）

橘さん それはともかく（笑）、僕は自分で勉強ができないタイプだったんです。でも大阪桐蔭は課題などで学校が勉強面をサポートしてくれて、導いてくれると聞いたので、『ここだ!』と思いましたね。

岡本さん 僕の兄が大阪桐蔭の卒業生で、行きたい大学を学校の先生と話し合って決めて、ちゃんと合格したんです。その様子を間近で見てきたので、大阪桐蔭に入ることが、自分の行きたい大学に行ける最短ルートじゃないかと思って選びました。

今村さん 私はそんなに、大阪桐蔭に興味はなかったんですけど……。

岡本さん はっきり言うね（笑）。

今村さん ですけど（笑）、学校説明会に行った時に、吹奏楽部の方々の演奏がすごく良くて、これを聴けるならと思って、大阪桐蔭に来ました。

全員 （爆笑）

放課後に塾に通わなくても 学校で充実した勉強ができる

百原さん 土曜日も朝早くから夜遅くまで勉強できるし、休日も学校が利用でき

るのは、大阪桐蔭の特長ですね。他校の生徒で学校の帰りに塾や予備校に行っている人もいますが、大阪桐蔭は学校で全部が終わらせる。そこが他校との違いですね。

富木さん 高校3年生になると、長期休暇にも受験対策講座があるんです。その時期に地元の友達に「遊びに行こう」と誘われても、「合格したら遊ぼう」って答えていました。誘いを断るのは辛かったですが、でもそれを貫いたからこそ結果に繋がって、志望校に受かることができたんだと思います。

橘さん 夏休みとかは、かなり短いですね。他の学校に行っている友達から休みの時期に連絡が来ても、こっちは当たり前で勉強している。連絡をくれた相手がまだ夏休み中と聞いて『自分で気付かないうちに、だいたい勉強してるな』と自信に

なりました。勉強は質もそうですが量も大事だと、大阪桐蔭に来て学びました。

岡本さん 大阪桐蔭は、学習合宿というのがあるんです。他校で同じようなことをしているのは、それほどないと思います。しかも受験する3年生だけでなく、3年間通して各学年であるんですよ。4月にあるので、そこでみんなと一気に仲良くなれるはずなんですよ。なぜ『はず』かと言うと、僕たちが1年生のときは、コロナ禍で実施されなかった。宿泊してみんなで勉強することで、部活とかで作るような絆とは種類が違う、また別の深い絆ができるんじゃないかな。

橘さん 友達との関係作りは、そうだね。勉強のことで言うと、自分でするのが苦手な僕にとって、先生が僕に合わせて課題などでサポートしてくれたのは、聞いていたとおりでした。それは、すごく助かりました。

今村さん 私もサポートが手厚い学校とは聞いていましたが、そのとおりでしたね。先生方はいつ質問に行っても、ちゃんと私ができるまで教えてくださるんです。それがどの先生にも当てはまるのが、大阪桐蔭の魅力ですね。自分で勉強できない人も、先生に教えてもらいながらできる場所がすごくいいと思います。

百原さん 個別課題もいっぱい出してくれるし、ものすごく手厚いんです。先生方が私のペースに合わせていろいろとやってくれますし、細かいところまで見てくれるのは本当に良かった。

當眞さん 自分で参考書を買って勉強したり塾に行ったりしなくても、大阪桐蔭の授業と先生を信じてやったら、絶対にいいことが待っている。私は大阪桐蔭を信じて、良かったです。

仲間と助け合い、絆を深め合った3年

CATCH THE

間があったから、目標を叶えられた。

GLORY DAYS

勉強している中で仲間との絆が必ず生まれてくる

● **當眞葵さん**
大阪大学歯学部
歯学科

● **橘一希さん**
京都大学経済学部
経済経営学科

● **百原蓮華さん**
大阪公立大学医学部
医学科

● **岡本尚真さん**
京都大学医学部
人間健康科学科

● **今村優空さん**
京都大学農学部
森林科学科

● **富木愛結さん**
九州大学理学部
化学科

仲間との絆を深めた3年間は 多くの思い出が詰まっている

橘さん 楽しかったことは体育祭の時に聴いた、吹奏楽部の演奏。すごく迫力があって「こんなに、すごいんや!」って



感動しました。

岡本さん 楽しかったことは、3年生でユニバーサルスタジオジャパンにみんなで行ったこと。でも全体的にはやっぱり、勉強方面の記憶かな。高校3年生のときは、日曜も自主学習で登校して週7で学校に行っていましたから。何日連続で学校に来てるのかと思いましたが、それは逆に自信にも繋がりましたね。

當眞さん 勉強のことになるんですけど、今でも忘れません。2月25日の大学2次試験の本番で、科目は理科でした。そこで合宿の時に取り組んだ問題がそのまま丸ごと出て、あれは本当に震えましたね。

全員 ええっ！

當眞さん びっくりしました。化学で1問、生物で1問出て。日ごろからの積み重ねてすごい大事だなんて思った瞬間です。

今村さん 前期試験のあとも後期試験の対策があって、後期を受ける人で希望者には、授業があり、自習も学校でできたんです。私は前期が第1志望だったので、それが終わってエネルギーが切れてしまい、学校に行くだけでも大変な感じでした。だけど学校に行ったら、今までいっしょに頑張ってきた仲間が、ずっと頑張っている。友達の隣だったら、自習もできると思って学校に行っていました。そういう環境があったから、頑張れたんだと思います。

ます。

大阪桐蔭を目指す中学生へ 先輩からのアドバイス

富木さん 私は高校入学当初、第1志望にしていたところよりも、難関の大学に合格することができました。大阪桐蔭は自分の可能性を広げるのに、すごくいい学校だと思います。

百原さん 桐蔭は中学を併設しているので、部活やプロジェクトワークで高校生と中学生がいっしょに活動する機会があるんです。そこで縦の繋がりができるのも、いいところですね。自分でしっかりと勉強

したら、思っているほどしんどくはないし、塾に行くこともないので家に帰ったら自由を満喫できます（笑）。

橘さん 大阪桐蔭は野球が有名で吹奏楽もすごいし、ほかにも全国的に有名な部活がいろいろとあるのですが、僕は入学するまであまり知らなかったんです。そういうことを知った状態で入学したら、学校生活をもっともっと楽しめるんじゃないかなと思います。

岡本さん 大阪桐蔭は何度も模試を受ける機会があって、1回目がダメでも次の模試がある。そこで少々ミスしたとしてもへこたれず、次に逆転してやろうっていう精神力が大事な。

今村さん 「勉強が大変だよ」って言われていて、それは確かにそうなんですけれど、勉強している中で仲間との絆が必ず生まれてきます。勉強が嫌だからという理由で大阪桐蔭を避けるのだったら、それは違います。友達もできるし学校生活も楽しいから、大阪桐蔭はいいよって伝えたいです！



#5

プロジェクト
ワーク

全65講座

見て、触れて、
やってみることが学び。
好奇心を刺激する
体験型学習。

やりたいことを
やってみよう

エレクトリック・
ギターを弾こう

グリーンワーク

仲間と一緒なら
切磋琢磨できる

かぎ針編み

トランプ-心理戦-

自主的な
学びが身に
付くんです



サイエンス
ショーをしよう!

注目講座

ロボット
講座

専門家の指導のもと、自分だけのオリジナルロボットの制作や
プログラミング演習を行います。

バトン
トワリング

バトンを使って、音楽に合わせて自分自身を華やかに表現します。

医学
研究

病院実習や医師・看護師・薬剤師による講演会、研究発表を
通じて医学を学びます。

英検
準一級
対策

受講者は第3回までに必ず準一級を受検します。二級所持の
高校生を対象とします。

体験型学習

「プロジェクトワーク」一覧

- 食品から考える科学
- 英検準一級対策
- バズル作家への道
- 英文解釈バトル
- スピードキュービング
- 大和の年中行事を調べよう
- ドキュメンタリーから学ぶ社会科学入門
- コンサルティング研究
- 本を紹介しよう
- 洋楽と洋画で英語を学ぶ
- 数学の論証法
- 社会科学系テーマ論文
- かぎ針編み
- 水彩で絵を描こう
- 洋楽を考察しよう
- 世界遺産検定に挑戦
- 力学の研究
- 声優になろう
- English Speaking Training
- ミュージカル研究
- ディズニーの世界を楽しむ
- トランプ-心理戦-
- 戊辰戦争の研究
- 先生になってバワポで授業をしてみよう
- 英検対策(3級以上2級以下)
- コロリアージュ
- バントワリング
- 謎解きに挑戦
- 世界的神話研究
- 言語学オリンピックへの挑戦
- ボードゲーム
- エレクトリック・ギターを弾こう
- ディベートから学ぼう
- お金について学ぼう!
- 水平思考力を鍛えよう
- 英検準2/2級 リスニング強化プロジェクト
- 写生画
- ドラムを叩こう
- 数学探訪
- 医学研究
- アカペラ
- ストレッチ、ヨガ
- 英単語の語源を調べてみよう
- 縄跳びを使ったトレーニング
- サイエンスショーをしよう!
- グリーンワーク
- 木工
- 連弾しよう
- ロボット講座
- ボッチャと人権映画鑑賞
- 将棋
- 旅行地理検定対策講座
- 生物学オリンピックにチャレンジしてみよう
- 数学検定をとろう
- 文章検定
- 英検受かるうね会
- 好きなこと発表会
- 礼儀作法を身につけよう
- 深田久弥の「日本百名山」を探る
- メディアリテラシーを学ぼう
- 模擬研究発表
- 日本剣道形講座
- ビブリオバトル
- 折り紙の可能性
- 幾何学デザイン



体験型学習

「プロジェクトワーク」とは?

趣味的なものから、知識・教養を深める内容まで
興味に合わせて挑戦できる、65講座を開講。

幅広いテーマから生徒それぞれが自身の興味に応じて学びます。
通常の教科学習とはまた異なる面白さを感じることができると
ともにクラスや学年の枠組みを超えて学ぶことで、それぞれの
学年ごとに自らの役割を考え行動する力を身につけていきます。



#6 年間行事

仲間と過ごすひとつひとつの体験が

あなたの成長を促す糧になる。

動画を公開中!

右記QRから
実際の行事の様子が
ご覧いただけます。



4月

入学式

大きな希望をもって
高校生活がスタート。

春季学習合宿

新年度がスタートする4月、改
めて学習に向き合う4日間。
この合宿を経験して、自身が
取り組むべき課題が明確に
なります。

5月

校外学習

学年ごと、あるいはクラスご
とに活動内容を決めて行い
ます。友だちとわきあいあいと
楽しむ一日です。

6月

高校1年 夏季研修

広島でカッター訓練やサイク
リングなどのアクティビティ
に加え、座禅も体験。

高校2年 修学旅行

北海道の豊かな自然の中
で行うラフティング体験に加え
て、さまざまな産業体験や観
光、自主研修など楽しみな活
動がいっぱいの5日間です。



入学式



高1夏季研修



高2修学旅行



高2修学旅行



高1夏季研修



高2修学旅行



高2修学旅行



体育祭



芸術鑑賞会



高2修学旅行



体育祭



芸術鑑賞会



体育祭



文化祭



文化祭

9月

芸術鑑賞会

今年はシルク・ドゥ・ソレイ
ユの「アレグリア」を鑑賞し
ます。

10月

体育祭

門真市にあるラクタブドーム
で開催。リレー競技や綱引き
などのほか、女子生徒がリズ
ムダンスを披露。高校Ⅲ類吹
奏楽部のマーチング演奏も
あります。

11月

文化祭

総合学習の活動(プロジェク
トワーク)や文化系クラブによ
る多彩な発表があります。模
擬店もたくさん出店します。

1月

高校1年 音楽祭

高校1年の各クラスがグラン
プリをめざす合唱コンクール
を開催。

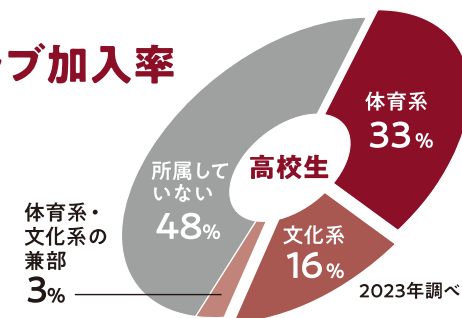
高校3年 卒業式

高校3年間の課程を終え、新
たなステージへ。卒業式後も
受験対策講座を実施。

#7 クラブ活動 (I類・II類)

自分の好きなことに取り組んで
得られる充実感。
学校生活がますます楽しくなります。

クラブ加入率



高校生の52%が
クラブに参加しています。

複数クラブの
兼部も可能

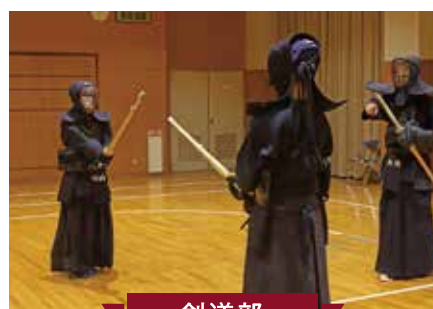
17 クラブ 体育系

勉強もスポーツも
真剣にやっています



20 クラブ 文化系

好きなことに熱中
青春真っ只中



体育系クラブ 17クラブ

剣道部	水 土
テニス部	土
山岳部	不定期
ソフトボール部	月 木
サッカー部	土
男子バスケットボール部	木 金

女子バスケットボール部	土
バレーボール部	月
軟式野球部	水 金
女子チアリーダー部	水 土
陸上競技部	火 金
フラッグフットボール部	月 水

卓球部	月
器械体操部	木
バドミントン部	月
リズムダンス部	火 金
少林寺拳法部	火 土

(■内は2023年度の活動曜日)

文化系クラブ 20クラブ

インターアクト部	不定期
箏曲部	月 木
茶華道部	土
囲碁将棋部	火
パソコン部	月
理科研究部	木 金

生物部	土
ブラスバンド部	月 金
合唱部	月 木
クラシックギター部	火
美術部	木
書道部	土

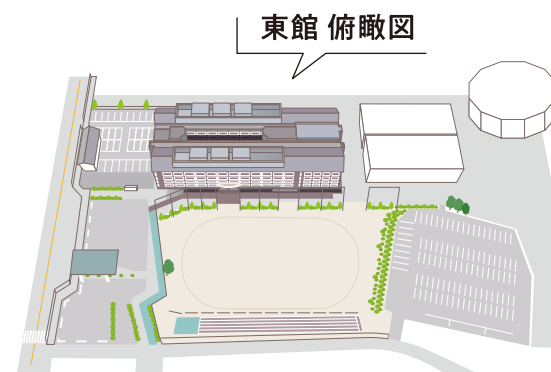
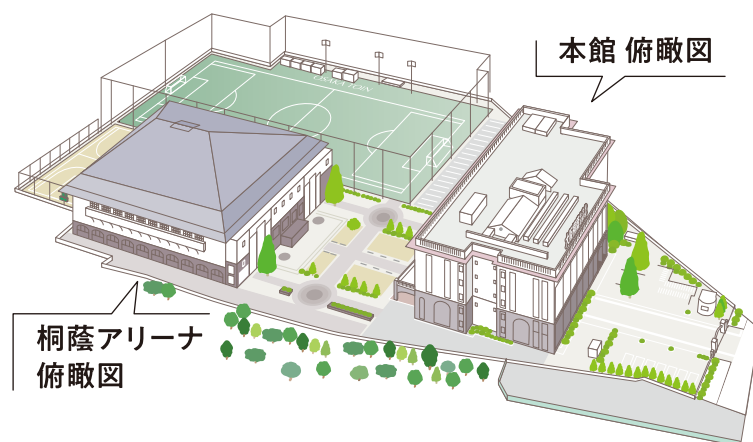
ロケット部	月
ディベート部	月
文芸部	火 水
鉄道研究部	土
かるた部	水 土
地歴部	金

クイズ研究同好会	火
ドローン同好会	月

(■内は2023年度の活動曜日)

#8施設紹介 制服紹介

生徒の学習意欲に応える環境。
本館、東館、2つの校舎を活用。



朝の始業前と放課後に利用できる自習室や自然光が降り注ぐ吹き抜けのある図書室、庭園など勉強や憩いにふさわしい環境を整備しています。



1階は理科実験室やコンピューター教室などの特別教室、2階は体育館となっています。



豊富な蔵書と視聴覚教材を揃えています。



昼休みはもちろん、放課後にも利用が可能。お弁当も販売しています。朝の始業前には軽食を販売しています。



800人分の観覧席がある体育館。



実験などを安全に行うための理科室。



物理・地学教室、コンピューター教室、作法室、自習室など学習からクラブ活動まで幅広く対応できる設備環境が整っています。



ガラス張りの天井から光が差し込む憩いの空間となっています。



全面ガラス張りのおしゃれな食堂です。

2023年度新入生より、制服が新しくなりました。

誇りと気品を表現する大阪桐蔭の“新生”制服。洗練されたデザインと最新機能を追求しました。



ブランドマークも
アップデート



イニシャルをモチーフに、つながりの輪、多彩な学び、そして飛躍する翼を表現しました。伝統を受け継ぎ、新しい時代に合わせた多様性とグローバルを意識した、新しいマークです。



ココがPOINT /

- ジャケットは男女ともにスタイルアップになるよう、旧制服よりボタンの位置を上にあげました。現代の生徒の体型に合わせシルエットもキレイに見えるように改善しています。
- これまでの気品は残しつつ、第一ボタンの位置を下げ、首が苦しくない設計に改良。夏は男女共に襟をボタンダウン仕様にし、おしゃれな印象を与えます。
- スカートはキレイなシルエットになるように特殊設計に改良。取れないプリーツ加工で卒業まで美しさを保ちます。

Ⅲ類 学びの概要

2023年度

Ⅲ類クラブ

- 硬式野球部
- 女子バスケットボール部
- ラグビー部
- 男子バスケットボール部
- ゴルフ部
- 陸上競技部
- 卓球部
- 吹奏楽部
- 男子サッカー部
- バレー部
- 女子サッカー部



カリキュラム 各学年とも32単位。

		1年	2年		3年	
			理系	文系	理系	文系
英	語	6	6	6	8	8
数	学	5	6	5	6	4
国	語	4	4	6	5	7
理	科	2	6	2	6	3
地歴・公民		4	2	5	2	5
体育・LHR 他※		9	6	6	3	3
探究プロジェクトワーク		2	2	2	2	2

※3年は体育・LHRのみ

合計 32/週 32/週 32/週

Ⅲ類吹奏楽部音楽コースカリキュラム

Ⅲ類のカリキュラムに加えて各学年とも専門音楽として下記の科目を履修します。

	1年	2年	3年
音楽理論	1	1	1
ソルフェージュ	2	2	3
合奏	1	1	3
実技	1	1	1
副科実技	1	1	1

合計 6/週 6/週 9/週

1週間のタイムスケジュール 早朝テストを毎日実施。

	SHR	1限目	2限目	3限目	昼休み	4限目	5限目	6限目	SHR
	8:45~	9:10~10:00	10:10~11:00	11:10~12:00	12:00~12:40	12:40~13:30	13:40~14:30	14:40~15:30	15:30~
月曜日	早朝テスト				昼休み			6限	終礼／清掃
火曜日							5限	終礼／清掃	
水曜日								6限	終礼／清掃
木曜日								6限	終礼／清掃
金曜日								6限	終礼／清掃
土曜日				3限	終礼／清掃				

進路指導

スポーツ・芸術の道はもちろん、難関大学への進学もサポート。

大阪桐蔭のⅢ類では、すぐれた技量が認められて、毎年のようにプロの世界へ進む生徒が出ています。また、スポーツ・芸術の各分野で実績のある大学に数多くの生徒が進学しています。

さらに、難関の国公立大学へ進学する生徒のために受験指導にも力を入れています。希望者に対して大学入学共通テストはもちろん、各大学の個別の試験対策を実施し、志望大学への進学を強力にサポートします。



高校
日本代表(候補)等に
選出されている
生徒

ラグビー部

2023年度高校日本代表
上田 倭士
2023年度高校日本代表候補
中村 翔太
新井 瑛大
須田 龍之介
梶川 尚能

男子サッカー部

2023年度
U18・19日本代表
尾崎 凱琉

硬式野球部

2023年度
U18日本代表候補
前田 悠伍
山田 太成
村本 勇海

勉強とクラブを両立！志望校に合格しました！

積み重ねの大切さ



早稲田大学
教育学部社会学科

新井 瑛大
(Ⅲ類 ラグビー部)

私は高校3年間、ラグビー部に所属していて、勉強とクラブ活動の両立を頑張ってきました。毎日の限られた勉強時間において、まず授業に集中して、その時間内にできるだけ内容を理解し、勉強の効率化を図ることができました。

さらに毎朝行われている早朝テストで、英単語や漢字を繰り返し覚えることで、基礎的な知識を身につけることができました。

クラブ活動では、日々のトレーニングで身体を鍛え、技術向上とともに人間性を高めることができました。これら高校3年間での積み重ねが、受験をする上での自信になったと感じています。

私は、自己推薦文の添削や面接練習など、様々

な方の支えがあって受験ができました。面接練習では、過去の受験資料を調べ、質問の傾向を知ることが、自分である程度の回答を考えることができました。また練習を繰り返すことによって、実際の面接で想像していた以外の質問が来たときにも臨機応変に対応することができました。

私は大学に入って、より高いレベルでの文武両道を目指していきたいと思っています。勉強では、集中して授業を聞いて、時間を効率よく使っていきたいです。クラブ活動では、さらにレベルが上がりハードになると思いますが、しっかりと自分を表現しながらチームに貢献できるよう頑張りたいです。

私の特別



慶應義塾大学
総合政策学部

田中 凜
(Ⅲ類吹奏楽部)

私はAO入試で第一志望であった慶應義塾大学に合格しました。正直、何が合格の決め手になったのかは分かりませんが、私に何か特別なものがあるとすれば、音楽と英語だと思います。

私は音楽と同じように、英語が好きでした。いつかは洋楽や洋画を日本語を介さずに理解したり、海外の人と楽しくコミュニケーションがとれるようになりたいと思っていました。だから高校に入学してから一生懸命に英語を勉強し、高校2年生のときに英検準一級を取りました。また英語資格試験の一つであるTOEFL iBTで高スコアを保持しています。

私が吹奏楽に加え、英語を頑張れたのは、単

純に英語が好きだったからです。誰だって好きなことなら本気でやれます。そして私は音楽と英語の両方を続けてきたことで、自分が本当にやりたいことを見つけ、今の進路を決めました。英語の授業でも習ったスティーブ・ジョブズの有名なスピーチの中に、connecting the dotsというフレーズがあります。今は点と点でも、その点を結びつけていくことで、あなた自身の未来が見えてくると思います。

自分にとって特別なものを突きつめること。今は何につながるか分からなくても、自分だけの道が切り開かれます。

将来の自分ために



京都教育大学
教育学部

津田 妃菜里
(Ⅲ類陸上競技部)

私は、陸上競技で日本一になるという目標をもって大阪桐蔭高校に入学しました。入学後は定期テストや提出物に手を抜かず取り組みながら、部活動の練習にも一生懸命に励みました。ケガに悩まされ全国優勝することはできませんでしたが、努力したことは進路の決定に大きく役立ちました。私は「スポーツ推薦」という形で国立大学に挑戦することに決めて、部活動の成績と2年間の評定を使って受験しました。小論文や面接、プレゼンテーションなどがありましたが、そこでも部活動での経験を役立てられ、合格を頂くことができました。スポーツ推薦や指定校推薦を考えているのであれば、部活動に励みながら定期テストや学習課題に

しっかりと取り組むことが大切だと私は考えます。また、将来自分がやりたいことを先生や両親に沢山話すことも大切だと思います。3年生になるまでは大学の話にはあまり実感が持てないかと思いますが、将来自分がどんなことをしたいか、何に興味があるのかを先生や親に話してみると、沢山のヒントをもらえることがあります。私自身も、部活動の先生と話をすることで自分が行きたいと思える大学を見つけることができました。

私は大学で教育学について学びながら、競技にも専念したいと考えています。そして高校時代に叶わなかった全国優勝を果たし、その経験を活かして大学卒業後は立派な教師になりたいと思います。



「甲子園」出場24回、優勝9回（選手権5回・選抜4回）



硬式野球部

創部／昭和63年
練習環境／天然芝タイプの人工芝グラウンド・屋内練習場

「一球同心」が、大阪桐蔭の野球。

野球は決して一人の力だけで勝つことのできるスポーツではありません。チーム全員の心をひとつにして一球一球に想いを注ぎ込む。その大切さを大阪桐蔭硬式野球部は「一球同心」という部訓で表現しています。この言葉を胸に、全国制覇をめざして日々練習に打ち込んでいます。

主な戦績

平成3年度	第73回全国高等学校野球選手権大会 優勝	
平成20年度	第90回全国高等学校野球選手権記念大会 優勝	
平成24年度	第84回選抜高等学校野球大会 優勝	）春夏連覇
	第94回全国高等学校野球選手権大会 優勝	
平成26年度	第96回全国高等学校野球選手権大会 優勝	
平成29年度	第89回選抜高等学校野球大会 優勝	
平成30年度	第90回記念選抜高等学校野球大会 優勝	）史上初2度目の春夏連覇
	第100回全国高等学校野球選手権記念大会 優勝	
令和3年度	第52回明治神宮野球大会 優勝	）秋春連覇
	第94回選抜高等学校野球大会 優勝	
令和4年度	第104回全国高等学校野球選手権大会 ベスト8	
	第77回国民体育大会 優勝	
	第53回明治神宮野球大会 優勝	連覇
令和5年度	第95回記念選抜高等学校野球大会 ベスト4	

主な進路

過去3年間実績

【令和2年度】埼玉西武ライオンズ、JR西日本、JFE西日本、明治大学、法政大学、中央大学、関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学、東洋大学、駒澤大学、國學院大學、国士舘大学、立正大学、近畿大学、関西外国語大学、大阪商業大学、星城大学、帝京平成大学、消防官

【令和3年度】北海道日本ハムファイターズ、オリックス・バファローズ、東邦ガス、早稲田大学、立教大学、青山学院大学、中央大学、國學院大學、東洋大学、専修大学、国士舘大学、東京農業大学、立正大学、関西大学、同志社大学、近畿大学、日本体育大学、中央大学、東京国際大学

【令和4年度】横浜DeNAベイスターズ、ホンダ鈴鹿、SUBARU、慶應義塾大学、立教大学、中央大学、青山学院大学、國學院大學、駒澤大学、専修大学、国士舘大学、関西大学、同志社大学、東海大学、日本体育大学、帝京平成大学、天理大学

卒業生紹介（プロ野球入団者） ※球団名は入団当時

○今中 慎二 ○桐山 明佳 ○萩原 誠 ○背尾 伊洋 ○淵脇 芳行 ○川井 貴志 ○森本 学 ○北川 利之 ○谷口 悦司 ○水田 圭介 ○福井 強 ○棧原 将司 ○岩田 稔 ○中村 剛也 ○西岡 剛 ○三島 輝史 ○高島 毅 ○辻内 崇伸 ○平田 良介 ○丸毛 謙一 ○中田 翔 ○岡田 雅利 ○浅村 栄斗 ○江村 直也 ○西田 直斗 ○山足 達也 ○藤浪 晋太郎 ○澤田 圭佑 ○森 友哉 ○中村 和希 ○香月 一也 ○正随 優弥 ○青柳 昂樹 ○福田 光輝 ○高山 優希 ○徳山 壮磨 ○根尾 昂 ○藤原 恭大 ○柿木 蓮 ○横川 凱 ○中田 惟斗 ○仲三河 優太 ○池田 陵真 ○松浦 慶斗 ○松尾 汐恩	(4期生・昭和63年度卒) (4期生・昭和63年度卒) (7期生・平成3年度卒) (7期生・平成3年度卒) (8期生・平成4年度卒) (10期生・平成6年度卒) (11期生・平成7年度卒) (12期生・平成8年度卒) (13期生・平成9年度卒) (14期生・平成10年度卒) (14期生・平成10年度卒) (16期生・平成12年度卒) (17期生・平成13年度卒) (17期生・平成13年度卒) (18期生・平成14年度卒) (19期生・平成15年度卒) (20期生・平成16年度卒) (21期生・平成17年度卒) (21期生・平成17年度卒) (22期生・平成18年度卒) (23期生・平成19年度卒) (23期生・平成19年度卒) (24期生・平成20年度卒) (26期生・平成22年度卒) (27期生・平成23年度卒) (27期生・平成23年度卒) (28期生・平成24年度卒) (28期生・平成24年度卒) (29期生・平成25年度卒) (29期生・平成25年度卒) (30期生・平成26年度卒) (30期生・平成26年度卒) (31期生・平成27年度卒) (31期生・平成27年度卒) (32期生・平成28年度卒) (33期生・平成29年度卒) (34期生・平成30年度卒) (34期生・平成30年度卒) (34期生・平成30年度卒) (35期生・令和元年度卒) (36期生・令和2年度卒) (37期生・令和3年度卒) (37期生・令和3年度卒) (38期生・令和4年度卒)	中日ドラゴンズ 日本ハムファイターズ 阪神タイガース 近鉄バファローズ 近鉄バファローズ 千葉ロッテマリーンズ 福岡ダイエーホークス 横浜ベイスターズ 近鉄バファローズ 西武ライオンズ 西武ライオンズ 阪神タイガース 阪神タイガース 西武ライオンズ 千葉ロッテマリーンズ 千葉ロッテマリーンズ オリックス・バファローズ 読売ジャイアンツ 中日ドラゴンズ 読売ジャイアンツ 北海道日本ハムファイターズ 埼玉西武ライオンズ 埼玉西武ライオンズ 千葉ロッテマリーンズ 阪神タイガース オリックス・バファローズ 阪神タイガース オリックス・バファローズ 埼玉西武ライオンズ 東北楽天ゴールデンイーグルス 千葉ロッテマリーンズ 広島東洋カープ 横浜DeNAベイスターズ 千葉ロッテマリーンズ 北海道日本ハムファイターズ 横浜DeNAベイスターズ 中日ドラゴンズ 千葉ロッテマリーンズ 北海道日本ハムファイターズ 読売ジャイアンツ オリックス・バファローズ 埼玉西武ライオンズ オリックス・バファローズ 埼玉西武ライオンズ 横濱DeNAベイスターズ
---	---	--



「花園」出場16回、平成30年度「花園」優勝・平成29年度「花園」準優勝・平成25年度全国選抜大会優勝



ラグビー部

創部／昭和63年
練習環境／専用グラウンド

いつも挑戦者で、をモットーに。「日本一」をめざす。

「前進」「支援」「継続」「圧力」の4つの理念を実践するために欠かせないのがチームワーク。大阪桐蔭ラグビー部は、技能よりもチームワークを発揮できる人間づくりを重んじています。常に挑戦者の姿勢を忘れず、より高いレベルに「挑戦するチーム」づくりに努めています。

主な戦績

平成25年度	第14回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会 優勝
	第93回全国高等学校ラグビーフットボール大会 3 位
平成26年度	第94回全国高等学校ラグビーフットボール大会 ベスト16
平成27年度	第16回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会 準優勝
	第95回全国高等学校ラグビーフットボール大会 ベスト8
平成28年度	第17回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会 ベスト8
	第96回全国高等学校ラグビーフットボール大会 ベスト16
	第68回近畿高等学校ラグビーフットボール大会 優勝
平成29年度	第18回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会 ベスト8
	第97回全国高等学校ラグビーフットボール大会 準優勝
	第69回近畿高等学校ラグビーフットボール大会 優勝
平成30年度	第19回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会 準優勝
	第98回全国高等学校ラグビーフットボール大会 優勝
令和元年度	第99回全国高等学校ラグビーフットボール大会 ベスト8
令和2年度	第22回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会 3 位
令和3年度	第101回全国高等学校ラグビーフットボール大会 ベスト16
令和4年度	第102回全国高等学校ラグビーフットボール大会 ベスト8
	第74回近畿高等学校ラグビーフットボール大会 優勝
	第24回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会 出場

主な進路

過去3年間実績

【令和2年度】慶應義塾大学、帝京大学、中央大学、日本体育大学、立正大学、専修大学、中京大学、関西学院大学、同志社大学、龍谷大学、大阪体育大学、京都産業大学、近畿大学、大阪経済大学、大阪国際大学、摂南大学、大阪工業大学、大阪学院大学

【令和3年度】慶應義塾大学、帝京大学、明治大学、中央大学、同志社大学、立命館大学、関西大学、関西学院大学、東海大学、天理大学、近畿大学、日本体育大学、龍谷大学、大阪経済大学、追手門学院大学、大阪体育大学、大阪電気通信大学

【令和4年度】早稲田大学、明治大学、帝京大学、中央大学、立正大学、拓殖大学、日本体育大学、関東学院大学、関西学院大学、近畿大学、京都産業大学、龍谷大学、摂南大学、追手門大学、大阪経済大学

卒業生紹介

○山本 昌太 ○川崎 大翔 ○小林 広人 ○田中 健太 ○喜連 航平 ○岡田 優輝 ○吉田 杏 ○中村 大志 ○渡邊 彪亮 ○田中 伸弥 ○高橋 在人 ○古畑 翔 ○三竹 康太 ○杉山 優平 ○松本 健留 ○清水 岳 ○紙森 陽太 ○宮宗 翔 ○上山 黎哉 ○松山 千大 ○高本 幹也 ○三島 琳久	(24期生・平成20年度卒) (25期生・平成21年度卒) (26期生・平成22年度卒) (27期生・平成23年度卒) (29期生・平成25年度卒) (29期生・平成25年度卒) (29期生・平成25年度卒) (29期生・平成25年度卒) (29期生・平成25年度卒) (29期生・平成25年度卒) (30期生・平成26年度卒) (30期生・平成26年度卒) (30期生・平成26年度卒) (30期生・平成26年度卒) (31期生・平成27年度卒) (32期生・平成28年度卒) (32期生・平成28年度卒) (32期生・平成28年度卒) (33期生・平成29年度卒) (33期生・平成29年度卒) (33期生・平成29年度卒) (33期生・平成29年度卒) (34期生・平成30年度卒) (34期生・平成30年度卒)	リコーブラックラムズ ホンダヒート ヤマハ発動機ジュビロ 近鉄ライナーズ キャノンイーグルス トヨタ自動車ヴェルブリッツ トヨタ自動車ヴェルブリッツ 豊田自動織機シャトルズ 豊田自動織機シャトルズ 三菱重工相模原ダイナボアーズ ヤマハ発動機ジュビロ パナソニックワイルドナイツ 近鉄ライナーズ 東芝ブレイブルーパス NTTコミュニケーションズシャインガークス トヨタ自動車ヴェルブリッツ クボタスピアーズ NECグリーンロケッツ 花園近鉄ライナーズ トヨタ自動車ヴェルブリッツ 東京サントリーサンゴリアス 三菱重工相模原ダイナボアーズ
--	--	--

Point

- 経験豊富なスタッフ陣による練習プログラム
- コンディショニングトレーナーによるウエイトトレーニング
- ラグビー選手に必要な栄養管理指導





全国高校ゴルフ選手権の団体で1回、個人で2回優勝。
世界ジュニアゴルフ選手権でも優勝。

ゴルフ部

創部／男子：昭和63年・女子：平成18年
練習環境／定期的に飛鳥カンツリー倶楽部、阪奈カントリークラブ、太子カントリー倶楽部でラウンド

人間としての成長をめざして。

「人格・勉強・技量」を兼ね備えた人間形成をモットーとしています。技術向上やハイスコアのみを目的にするのではなく、社会人にふさわしい人格をつくることを第一の目標に掲げています。人間としての素地をしっかりと持てこそ、獲得した技量が発揮できると考え、勉強にも重きを置いています。

主な戦績

男子	令和2年度	全国高等学校ゴルフ選手権大会団体の部	2位
	令和3年度	全国高等学校ゴルフ選手権大会団体・個人の部	出場
		全国高等学校ゴルフ選手権春季大会	出場
	令和4年度	全国高等学校ゴルフ選手権大会団体・個人の部	出場
		日本ジュニアゴルフ選手権競技	5位
		全国高等学校ゴルフ選手権春季大会	出場
女子	平成28年度	全国高等学校ゴルフ選手権大会個人の部	2位
		全日本サンスポ女子アマチュアゴルフ選手権	優勝
		ジュニアオレンジボウル国際ゴルフ選手権	4位
	平成29年度	関西高等学校ゴルフ対抗戦	優勝
		全国高等学校ゴルフ選手権大会団体の部	5位
		関西高等学校ゴルフ選手権競技個人の部	夏・秋連覇
		全国高等学校ゴルフ選手権春季大会	2位
	平成30年度	関西高等学校ゴルフ対抗戦	優勝
		全国高等学校ゴルフ選手権大会 個人の部	4位
	令和元年度	関西女子アマチュアゴルフ選手権競技	優勝
		トヨタジュニアゴルフワールドカップ 日本女子団体優勝(山下)	
		全国高等学校ゴルフ選手権大会女子個人の部	優勝
	令和2年度	全国高等学校ゴルフ選手権大会団体の部	5位
	令和3年度	全国高等学校ゴルフ選手権春季大会	出場
		日本ジュニアゴルフ選手権競技	出場
	令和4年度	全国高等学校ゴルフ選手権大会個人の部	出場
		全国高等学校ゴルフ選手権春季大会	出場

主な進路

過去3年間実績

【令和元年度】甲南大学、大阪産業大学
【令和2年度】近畿大学、甲南大学、大手前大学
【令和4年度】大阪産業大学、日本大学、近畿大学、大手前大学、大阪学院大学、京都産業大学

卒業生紹介

- 宮里 聖志 (10期生・平成6年度卒)
平成5年度 関西高等学校ゴルフ選手権大会 優勝
- 宮里 優作 (14期生・平成10年度卒)
平成9年度 全国高等学校ゴルフ選手権大会 優勝
平成10年度 世界ジュニアゴルフ選手権 優勝
- 山下 美夢有 (35期生・令和元年度卒)
令和元年度 全国高等学校ゴルフ選手権大会 優勝
2019年度 JLPGAプロテスト合格

Point

- 飛鳥カンツリー倶楽部、阪奈カントリークラブ、太子カントリー倶楽部のご協力のもと、コースでの実践練習を週3回実施しています。



インターハイ27回出場、全国高校選抜32年連続出場。

卓球部

創部／平成2年
練習環境／本館リパティホール

卓球選手として、そして社会人として。

「卓球を究めながら、社会人としても通用する人間を育てる」というポリシーのもと活動しています。全国大会の常連校として高い実績を誇り、数多くの日本代表選手を輩出。世界を視野に入れたスケールの大きな人間づくりも卓球部の使命の一つだと考えています。

主な戦績

平成8年度	第65回全国高等学校卓球選手権大会 学校対抗	3位
平成12年度	第28回全国高等学校選抜卓球大会	3位
平成15年度	第72回全国高等学校卓球選手権大会 シングルス	準優勝
平成22年度	全国高等学校選抜卓球大会 20年連続出場表彰	
平成24年度	全国高等学校卓球選手権大会 通算20回出場表彰	
平成28年度	第85回全国高等学校卓球選手権大会 学校対抗	3位
	第44回全国高等学校選抜卓球大会	5位
平成29年度	全国高等学校卓球選手権大会 20年連続出場表彰	
	第86回全国高等学校卓球選手権大会 学校対抗	5位
	第45回全国高等学校選抜卓球大会 出場	
令和2年度	第48回全国高等学校選抜卓球大会 出場	
	30年連続出場表彰 通算30回出場表彰	
令和3年度	第90回全国高等学校卓球選手権大会 学校対抗	出場
	第49回全国高等学校選抜卓球大会 出場	
令和4年度	第91回全国高等学校卓球選手権大会 シングルス	出場
	第50回全国高等学校選抜卓球大会 出場	

主な進路

過去3年間実績

【令和2年度】京都産業大学、愛知工業大学、佛教大学、中京学院大学、龍谷大学、札幌国際大学、大阪成蹊大学
【令和3年度】関西学院大学、朝日大学、佛教大学、天理大学、追手門学院大学、関西福祉科学大学
【令和4年度】同志社大学、龍谷大学、京都産業大学、佛教大学、大阪電気通信大学、大阪商業大学

卒業生紹介

- 下山 隆敬 (19期生・平成15年度卒)
平成17年度 全日本学生卓球選手権大会 シングルス・ダブルス 優勝
平成19年度 ユニバーシアード 日本代表
平成21年度 第43回全日本社会人卓球選手権大会 シングルス 優勝
- 横山 輝 (25期生・平成21年度卒)
2011サフィール国際卓球大会 日本代表
2014・2015 USオープン 日本代表
令和元年度 第53回全日本社会人卓球選手権大会 ダブルス 優勝
- 中野 優 (32期生・平成28年度卒)
2019サフィール国際卓球大会 日本代表
- 上村 太陽 (34期生・平成30年度卒)
2018ゴールデンラケット国際卓球大会 団体 優勝

Point

- 随時、海外合宿を実施。





全国高等学校総合体育大会(インターハイ)出場8回、うち全国3位1回、ベスト8を2回。
全国高校サッカー選手権大会出場2回。高円宮杯全日本ユース出場2回。
現在、高円宮杯U-18プリンスリーグ関西2部、大阪2部リーグ、3部リーグに所属。

男子サッカー部

創部／平成17年

練習環境／天然芝タイプの人工芝グラウンド

創部から18年で20名のプロサッカー選手を輩出。

元フランス連盟エリート育成部門部長で多くのフランス代表選手を育てたクロード・デュソー氏帯同のもと、選手・指導者の能力向上を目的とした海外研修を実施。スペインやイタリアのトップリーグ(U-18)を観て分析し、トレーニングと交流試合を行ってきました。

主な戦績

平成23年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) ベスト8
平成24年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 3位
平成25年度 高円宮杯U-18サッカーリーグ2013プリンスリーグ関西1部リーグ 優勝
平成26年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 出場
平成27年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 出場
平成28年度 高円宮杯U-18サッカーリーグ2016プリンスリーグ関西 4位
平成29年度 第96回全国高校サッカー選手権大会 ベスト16
第70回近畿高等学校サッカー選手権大会 優勝
高円宮杯U-18サッカーリーグ2017プリンスリーグ関西 優勝
平成30年度 第71回近畿高等学校サッカー選手権大会 優勝
高円宮杯U-18サッカーリーグ2018プリンスリーグ関西 4位
令和元年度 高円宮杯U-18サッカーリーグ2019プリンスリーグ関西 7位
第72回近畿高等学校サッカー選手権大会 出場
令和2年度 高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ2020スーパープリンスリーグ関西 出場
令和3年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) ベスト16
第74回近畿高等学校サッカー選手権大会 3位
高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ プリンスリーグ関西2021 5位
令和4年度 高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ プリンスリーグ関西1部 8位

主な進路

過去3年間実績

【令和2年度】関西大学、甲南大学、立正大学、中京大学、龍谷大学、中部大学、日本経済大学、大阪学院大学、追手門学院大学、大阪体育大学、流通経済大学、流通科学大学

【令和3年度】関西大学、同志社大学、日本体育大学、桐蔭横浜大学、中京大学、甲南大学、近畿大学、追手門学院大学、びわこ成蹊スポーツ大学、大阪産業大学、関東学院大学、環太平洋大学、東京農業大学、大阪体育大学、中部大学、亜細亜大学、大和大学、摂南大学

【令和4年度】関西大学、同志社大学、関西学院大学、立命館大学、甲南大学、東京理科大学、國學院大学、中京大学、近畿大学、桃山学院大学、びわこ成蹊スポーツ大学、中部大学、天理大学、追手門学院大学、JAPANサッカーカレッジ、流通経済大学、大阪国際大学、京都先端科学大学、日本福祉大学、京都橘大学、阪南大学、大阪産業大学

卒業生紹介

○満生 充 (23期生・平成19年度卒) 水戸ホーリーホック(Jリーグ)～藤枝MYFC～引退
○阿部 浩之 (23期生・平成19年度卒) ガンバ大阪(Jリーグ)～名古屋グランパス日本代表
○福村 貴幸 (25期生・平成21年度卒) 京都サンガ(Jリーグ)～FC琉球
○高須 英暢 (25期生・平成21年度卒) 川崎フロンターレ(Jリーグ)～引退
○江口 直生 (25期生・平成21年度卒) 愛媛FC(Jリーグ)～ブラウブリッツ秋田
○小川 雄生 (26期生・平成22年度卒) FK Dinamo Riga(ラトビア1部)～引退
○田中 淳一 (27期生・平成23年度卒) 川崎フロンターレ(Jリーグ)～松本山雅FC
○三浦 弦太 (28期生・平成24年度卒) 清水エスパス(Jリーグ)～ガンバ大阪

○白井 康介 (28期生・平成24年度卒) 湘南ベルマーレ(Jリーグ)～京都サンガF.C.
○丹羽 詩音 (28期生・平成24年度卒) 愛媛FC(Jリーグ)～ツエーゲン金沢
○松木 政也 (28期生・平成24年度卒) ヒラル・ベルクハイム(ドイツ6部)～SC相模原(Jリーグ)～引退

○久保田 和音 (30期生・平成26年度卒) 鹿島アントラーズ(Jリーグ)～ザスパクサツ群馬
U-19日本代表キャプテン JリーグU-22選抜

○立花 凌 (30期生・平成26年度卒) FKイガロ(モンテネグロ2部)～FKゼタ・ゴルボヴツィ

○黒川 圭介 (31期生・平成27年度卒) ガンバ大阪(Jリーグ)
○前田 紘基 (32期生・平成28年度卒) ギラヴァンツ北九州(Jリーグ)
○神戸 康輔 (33期生・平成29年度卒) 栃木SC(Jリーグ)
○菊井 悠介 (33期生・平成29年度卒) 松本山雅FC(Jリーグ)
○西矢 健人 (33期生・平成29年度卒) FC大阪(Jリーグ)
○木村 勇大 (34期生・平成30年度卒) 京都サンガF.C.(Jリーグ)
○深澤 佑太 (34期生・平成30年度卒) 愛媛FC(Jリーグ)

Point

- INF(フランス国立サッカーアカデミー・クレヌフォンテーヌ)の練習メニュー
- 海外研修を毎年実施



全日本高校女子サッカー選手権出場9回、準優勝1回。
全日本女子サッカー選手権出場2回。

女子サッカー部

創部／平成18年

練習環境／天然芝タイプの人工芝グラウンド

最高の仲間力で挑む、日本一!!

「念」の文字をエンブレムに刻み、今の心を大切にすることをモットーに、自ら判断し行動できる自律した人間、自律したサッカー選手を育てています。また、全員が主役になれるチーム作りに努め、最高のチームワークで全国の頂点を目指します。

主な戦績

平成23年度 第20回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 準優勝
第15回全日本女子ユース(U-18)サッカー選手権大会 出場
平成24年度 第21回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 出場
平成25年度 第22回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 ベスト8
平成26年度 第23回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 ベスト8
平成27年度 第24回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 出場
平成28年度 第25回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 出場
平成29年度 第39回全日本女子サッカー選手権大会 大阪府大会 3位
平成30年度 皇后杯JFA 第40回全日本女子サッカー選手権大会 出場
令和2年度 第29回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 出場

主な進路

過去3年間実績

【令和2年度】立命館大学、京都女子大学、姫路獨協大学、山梨学院大学、京都外国語大学、Show college(アメリカ)、日本福祉大学、愛知東邦大学、帝塚山学院大学、武庫川女子大学、京都建築大学校、大阪芸術大学

【令和3年度】関西学院大学、武庫川女子大学、びわこ成蹊スポーツ大学、新潟医療福祉大学、聖泉大学、桃山学院教育大学、大阪労災看護専門学校、Indian Hills Community College(アメリカ)

【令和4年度】関西学院大学、大阪体育大学、追手門学院大学、梅花女子大学、帝塚山学院大学、四国大学、大阪国際大学、大阪行岡医療大学、大阪成蹊短期大学、University of Tennessee Southern(アメリカ)

卒業生紹介

○村川 紗貴 (24期生・平成20年度卒) 09年U-19日本女子代表候補
○松川 智 (27期生・平成23年度卒) U-19女子アジアユース選手権大会 優勝
○佐藤 比香理 (27期生・平成23年度卒) P18 IK(スウェーデン1部リーグ)
○濱本 まりん (28期生・平成24年度卒) 大和シルフィード(なでしこリーグ1部)

13年U-19日本女子代表
2015ユニバーシアード女子代表
○森田 有加里 (30期生・平成26年度卒) 14年U-17女子ワールドカップ 優勝
○中山 さつき (30期生・平成26年度卒) スフィータ世田谷FC(なでしこリーグ1部)
○呉屋 絵理子 (30期生・平成26年度卒) サンフレッチェ広島レジーナ(WEリーグ)
○田中 楓子 (30期生・平成26年度卒) ドイツ3部リーグ Vorwärts Spoho 98
○上西 可奈子 (30期生・平成26年度卒) スペランツァ大阪(なでしこリーグ1部)
○持田 なな (30期生・平成26年度卒) スペランツァ大阪(なでしこリーグ1部)
○秋葉 未奈 (34期生・平成30年度卒) 大和シルフィード(なでしこリーグ1部)
○藤原 萌々子 (34期生・平成30年度卒) 大和シルフィード(なでしこリーグ1部)

Point

- 隔年でヨーロッパ研修を実施
- トレーナーによる選手一人ひとりの復帰メニュー作成





ウインターカップ2017優勝、3年連続インターハイ3位。



女子バスケットボール部

創部／平成22年
練習環境／桐蔭アリーナ

全国大会優勝をめざす。

「目配り、気配り、思いやり、感謝」の精神がモットー。全国大会優勝をめざし、部員が団結して、日々の練習に取り組んでいます。

主な戦績

平成26年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ)大阪府予選 優勝
全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会(ウインターカップ) 出場
平成27年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 出場
平成28年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 出場
平成29年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 3位
第70回全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ2017) 優勝
平成30年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 3位
令和元年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 3位
第72回全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ2019) ベスト16
令和2年度 第73回全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ2020) ベスト8
令和3年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 出場
第74回全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ2021) 出場
令和4年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 出場
第75回全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ2022) 出場

主な進路 過去3年間実績

[令和2年度] 関西学院大学、近畿大学、武庫川女子大学、京都産業大学
[令和3年度] 関西大学、関西学院大学、同志社女子大学、中央大学、天理大学、京都産業大学
[令和4年度] 関西大学、立命館大学、武庫川女子大学、龍谷大学、大阪産業大学

卒業生紹介

○西岡 里紗 (30期生・平成26年度卒) WJBL 三菱電機コアラーズ
平成29・30年度 バスケットボール日本代表候補
FIBA 3×3 アジアカップ2019 日本代表
FIBA 3×3 U23 ワールドカップ2019 優勝
2020東京オリンピック 3×3 日本代表
○永井 唯菜 (33期生・平成29年度卒) WJBL 三菱電機コアラーズ
○山本 雪鈴 (38期生・令和4年度卒) WJBL 三菱電機コアラーズ

Point

●隔年での韓国合宿。



インターハイ4回、ウインターカップ1回出場。



男子バスケットボール部

創部／平成24年
練習環境／桐蔭アリーナ

「努力無限」で全国の頂点をめざす。

部訓は「努力無限」。できなかったことができるようになるために、できたことにはさらに磨きをかけるために、自分自身の限界を決めず、努力し続け、日々の練習に励んでいます。自ら考え、判断し、行動していく自立心と、周囲に気配りや目配りのできる協調性を養い、個としての強さを備えたチームづくりをめざしています。

主な戦績

平成30年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) ベスト16
第65回近畿高等学校バスケットボール選手権大会 ベスト8
第29回近畿高等学校バスケットボール新人大会 出場
令和元年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 出場
第30回近畿高等学校バスケットボール新人大会 ベスト8
令和3年度 第74回大阪高等学校バスケットボール選手権大会 優勝
第74回全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ2021) 出場
令和4年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 出場
第69回近畿高等学校バスケットボール大会 3位
第33回近畿高等学校バスケットボール新人大会 ベスト8

主な進路 過去3年間実績

[令和2年度] 同志社大学、関西学院大学、龍谷大学、京都産業大学、大阪産業大学
[令和3年度] 同志社大学、甲南大学、金沢工業大学、名古屋学院大学、大阪産業大学
[令和4年度] 同志社大学、甲南大学、拓殖大学、大阪産業大学

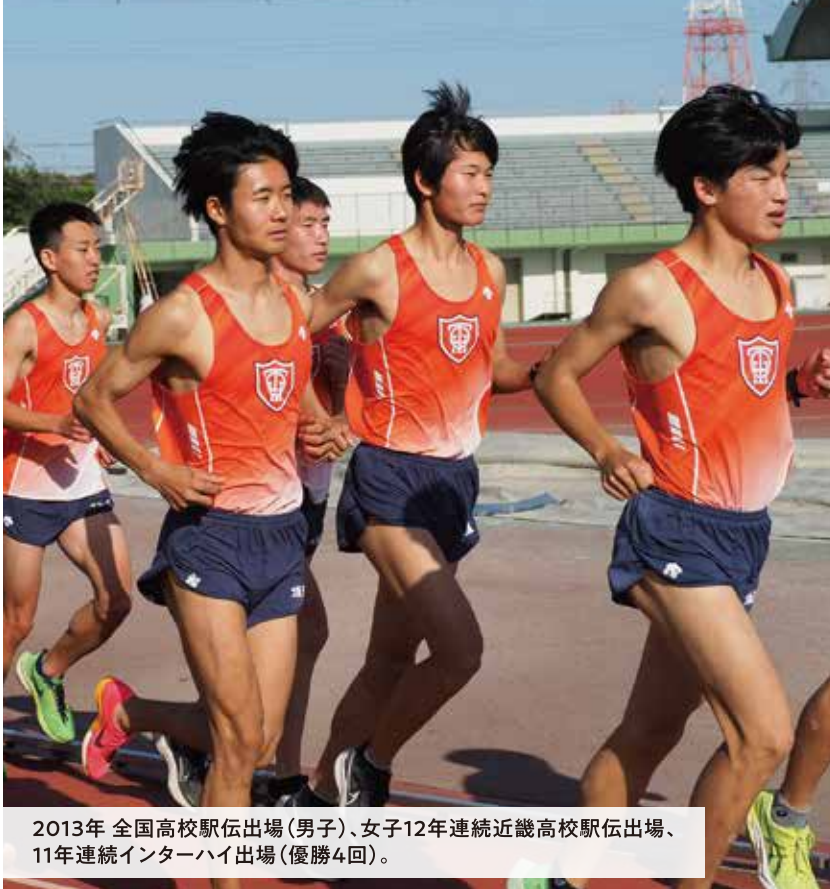
卒業生紹介

○今川 友哲 (30期生・平成26年度卒) 滋賀レイクスターズ(B.LEAGUE)

Point

●隔年での韓国合宿。





2013年 全国高校駅伝出場(男子)、女子12年連続近畿高校駅伝出場、
11年連続インターハイ出場(優勝4回)。



陸上競技部

創部／平成23年
練習環境／東館前グラウンド、第7グラウンド

「大阪桐蔭でよかった」と将来思える高校生活のために。

大切にしているのは、すべてに通じる「考える力」。理論をしっかりと理解して競技力を伸ばしていくことと同時に、学業との両立や精神的な成長も目指します。また、万全の状態で競技を続けていくためにメディカルとの連携も強化。「大阪桐蔭でよかった」といつまでも思えるための環境を整えています。

主な戦績

男子	平成30年度	第71回全国インターハイ	ハンマー投4位	砲丸投4位
		第34回U20日本選手権	ハンマー投優勝	
		第12回U18日本選手権	110mJH・円盤投・ハンマー投出場	
		第73回国民体育大会	ハンマー投2位	
令和元年度	第72回全国インターハイ	砲丸投優勝	ハンマー投出場	
	第13回U18日本選手権	砲丸投優勝		
令和2年度	第74回国民体育大会	円盤投・ハンマー投出場		
	全国高校陸上2020	砲丸投優勝(最優秀選手)		
	第5回奈良市記録会	砲丸投	日本高校新記録・U20日本新記録(19m28)	
女子	平成30年度	第71回全国インターハイ	100m・200m出場	
		第34回U20日本選手権	100m・200m出場	
	令和元年度	第68回元旦競歩大会	高校5km競歩4位(日本人3位)	
		第31回U20選抜競歩大会	5km競歩8位	
令和2年度	全国高校陸上2020	5000m競歩4位(大阪高校新記録)		
令和3年度	第74回全国インターハイ	800m・1500m出場		
令和4年度	第15回U18日本選手権	800m4位		
	第75回全国インターハイ	800m・1500m・七種競技 出場		
	2023日本室内陸上	3位	走幅跳	

主な進路

過去3年間実績

[令和2年度] 関西学院大学、近畿大学、甲南大学、武庫川女子大学、福岡大学、専修大学、天理大学、大阪工業大学、関西外国語大学、追手門大学、神戸学院大学、園田学園女子大学、羽衣国際大学、大和大学、関西医療福祉大学、宝塚医療大学、大阪国際大学
[令和3年度] 龍谷大学、摂南大学、大阪産業大学、東洋医療専門学校、京都女子大学、神戸女子大学、常磐会短期大学、奈良県警
[令和4年度] 京都教育大学、関西外国語大学、龍谷大学、摂南大学、近畿大学、大阪経済大学、武庫川女子大学、京都女子大学、大阪産業大学、大阪国際大学、桃山学院大学、帝塚山大学

卒業生紹介

- 中村 祐紀 (29期生・平成25年度卒)
第92回 箱根駅伝 優勝(9区)
- 多田 修平 (30期生・平成26年度卒)
2017年 ロンドン世界陸上 4×100mR 銅メダル(1走)
2019年 ドーハ世界陸上 4×100mR 銅メダル(1走・アジア新記録)
- 中村 友哉 (31期生・平成27年度卒)
第96回 箱根駅伝 優勝(7区)
- アツオビンジェイソン (36期生・令和2年度卒)
2021年 U20日本新記録更新(砲丸投)
2022年 第106回 日本選手権 2位(砲丸投)

Point

- 様々な測定をし、科学的に指導。



全日本吹奏楽コンクール金賞受賞。日本管楽合奏コンテスト最優秀
グランプリ賞 文部科学大臣賞受賞。

吹奏楽部

創部／平成17年
練習環境／シンフォニックホール

表現力を重視し、音楽文化を発信。

音楽を通して豊かな人間性を育むとともに、勉学との両立をはかりながら、目標達成に向け実践力を養っています。質の高い演奏の実現のためには、一人ひとりが確かな技量を発揮し、全体の中での役割をしっかりと果たさなくてはなりません。日々の練習の中で協調性を育み、皆が心をつなげて奏でる音楽は、豊かな時間を生み出し、聴く人に大きな感動を与えます。そのような音楽を創造し、発信していくことで、社会に貢献していきたいと考えています。

主な実績

平成27年度	第63回全日本吹奏楽コンクール	銀賞
	第21回日本管楽合奏コンテスト	最優秀賞
平成28年度	第22回日本管楽合奏コンテスト	最優秀グランプリ賞・文部科学大臣賞
	第64回全日本吹奏楽コンクール	金賞
	第18回全日本高等学校吹奏楽大会in横浜	連盟理事長賞
平成29年度	第20回ミッド・ヨーロッパ国際青少年吹奏楽コンクール	全部門総合グランプリ
	第65回全日本吹奏楽コンクール	銀賞
	第23回日本管楽合奏コンテスト	特別演奏 赤松憲樹賞
	第19回全日本高等学校吹奏楽大会in横浜	連盟会長賞・横浜市会議長賞
平成30年度	第68回関西吹奏楽コンクール	金賞
	第66回全日本吹奏楽コンクール	銀賞
	第24回日本管楽合奏コンテスト	最優秀グランプリ賞・文部科学大臣賞
	第20回全日本高等学校吹奏楽大会in横浜	準優勝(連盟会長賞・横浜市長賞・遠山杯)
令和元年度	第25回日本管楽合奏コンテスト	昨年度最優秀グランプリによる特別招待演奏
令和3年度	第69回全日本吹奏楽コンクール	金賞
	第27回日本管楽合奏コンテスト	最優秀グランプリ賞・文部科学大臣賞
令和4年度	第70回全日本吹奏楽コンクール	銀賞
	第24回全日本高等学校吹奏楽大会in横浜	準優勝(連盟会長賞・横浜市長賞)

主な進路

過去3年間実績

[令和2年度] 早稲田大学、明治大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学、京都産業大学、近畿大学、甲南大学、龍谷大学、京都女子大学、同志社女子大学、武庫川女子大学、甲南女子大学、関西外国語大学、関西医療大学、相愛大学、大阪音楽大学
[令和3年度] 名古屋大学、金沢医科大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学、近畿大学、甲南大学、龍谷大学、京都女子大学、同志社女子大学、武庫川女子大学、神戸女学院大学、大阪医科薬科大学、関西外国語大学、関西医療大学、相愛大学、大阪音楽大学
[令和4年度] 秋田大学、大阪教育大学、早稲田大学、慶應義塾大学、関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学、近畿大学、甲南大学、龍谷大学、関西外国語大学、京都女子大学、同志社女子大学、武庫川女子大学、神戸女学院大学、神戸薬科大学、洗足学園音楽大学、相愛大学、大阪音楽大学

卒業生紹介

- 古山 真里江 (24期生・平成20年度卒)
神奈川フィルハーモニー管弦楽団 首席オーボエ奏者
- 松山 萌 (25期生・平成21年度卒)
東京交響楽団 トランペット奏者

Point

- シンフォニックホール
- アンサンブル室・練習室12室(本館含む)、
録音設備、大画面プロジェクターを完備



- 音楽界で活躍するトップ奏者による定期指導!
- 元宝塚歌劇団音楽制作担当の中山和彦氏による最先端のDTM学習!

アクセス

最寄駅は、JR学研都市線「住道駅」「野崎駅」
近鉄けいはんな線「新石切駅」



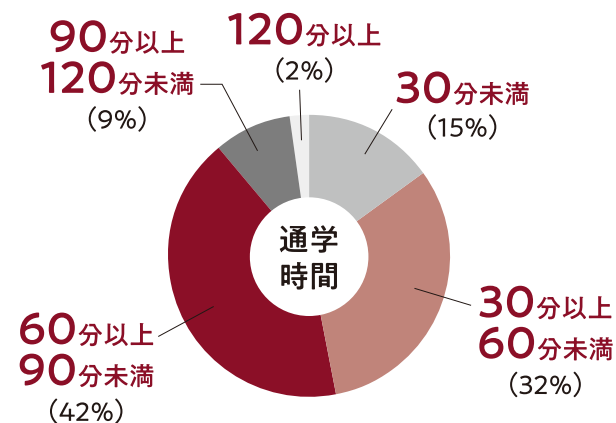
通学手段

	徒歩		自転車				バス		その他
	野崎駅から徒歩	住道駅から徒歩	野崎駅から自転車	住道駅から自転車	新石切駅から自転車	自宅から自転車	新石切駅・東花園駅から近鉄バス	住道駅からシャトルバス	
本館校舎への通学	24%	0%	3%	16%	22%	23%	11%	0%	1%
東館校舎への通学	9%	1%	2%	39%	17%	18%	6%	5%	3%

在校生アンケートを元に作成

通学時間

在校生アンケートを元に作成



住道駅発着シャトルバス時刻表

「JR住道駅」と最寄りのバス停「産業大学前」間をシャトルバスが運行しています。「JR住道駅」から「産業大学前」までの所要時間は約10分です。

[JR住道駅 発→産業大学前 行]

	平 日					土曜日	
7時	15	25	35	45	50	30	45
8時	05	15	25	30	35 40 50	15	30 40 55
9時	00	10	15	25	40 55	15	25 45
10時	00	5	10	15	35	05	15 35 55

[産業大学前 発→JR住道駅 行]

	平 日					土曜日	
14時	30	35	40	50		20	30
15時	00	20	40	55		10	25 40
16時	10	15	20	25 30 45 55		00	20 40
17時	10	25	40	50		00	25 45
18時	00	10	20	35	50	15	35 50
19時	05	20	40			05	25 50
20時	05	25	45			00	15 35

※上記時間帯以外も運行しています。

近鉄新石切駅より

●近鉄バス(月～金)

[新石切駅前 発→産業大学前 着]

7時	03	06	16	23	30	36	42	48	54
8時	00	06	12	18	25	33	40	48	55

[産業大学前 発→新石切駅前 着]

14時	01	11	21	31	41	51			
15時	01	08	16	23	31	38	46	53	
16時	01	08	16	23	31	38	46	53	
17時	01	09	19	24	34	39	49	54	
18時	04	09	19	24	34	39	49	54	
19時	04	11	17	22	27	32	41	51	
20時	01	03	11	14	21	31	41	51	

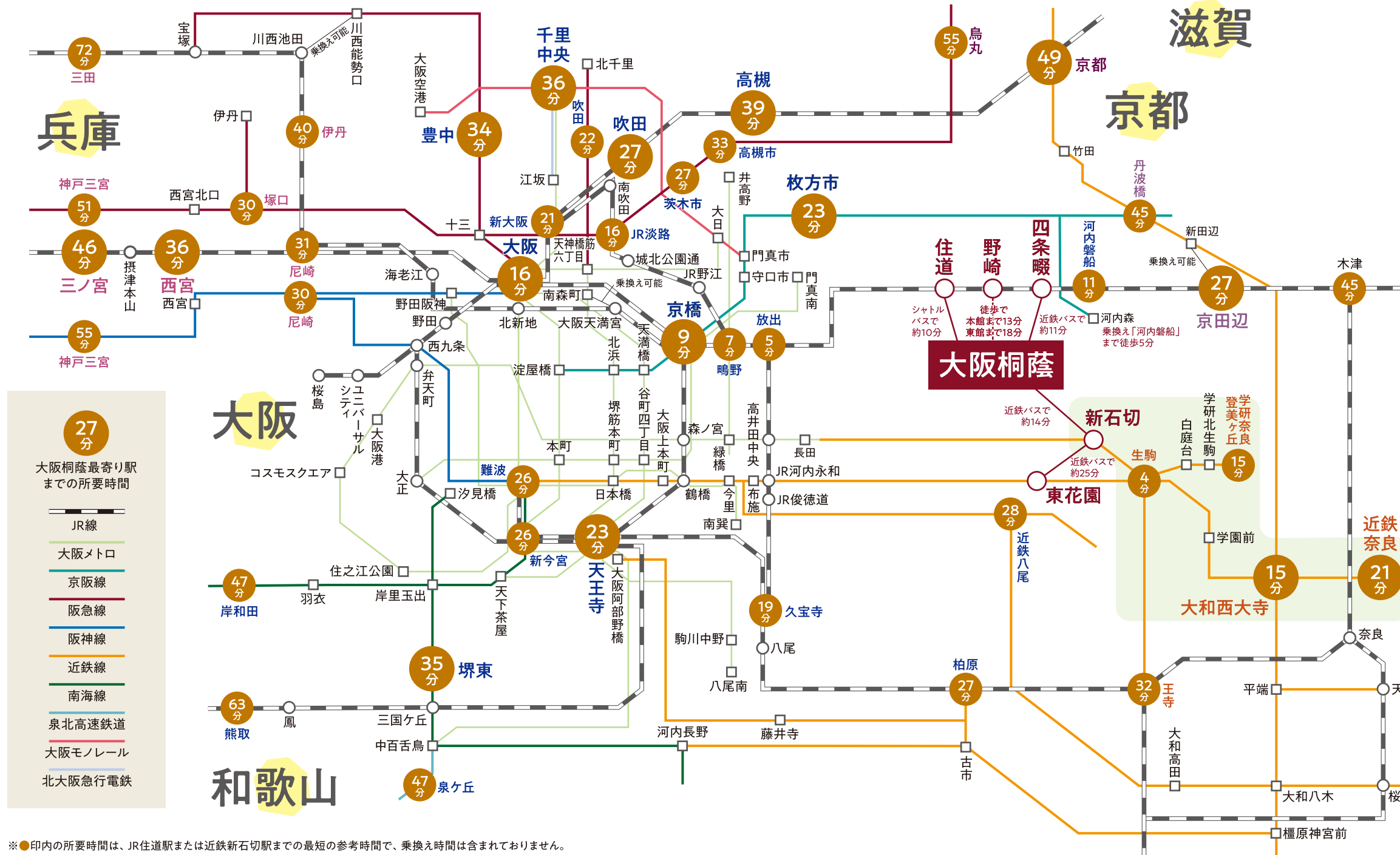
※上記時間帯以外も運行しています。

土曜日5分から10分間隔で運行しています。

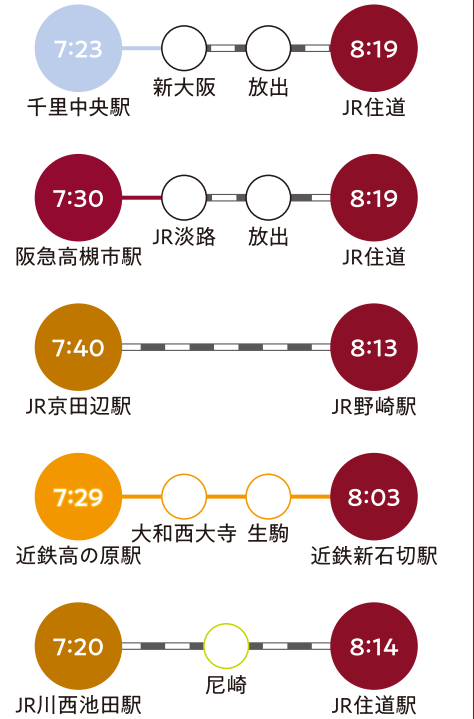
2023年4月現在

路線図

関西の充実した鉄道網により
最寄り駅までのアクセスがとっても便利!



通学経路の例



※●印内の所要時間は、JR住道駅または近鉄新石切駅までの最短の参考時間で、乗換え時間は含まれておりません。
※所要時間は諸事情により変わる場合があります。 ※所要時間は2023年4月現在のものです。

居住分布

高校生1842名

大阪府 ... 1315名
兵庫県 ... 194名
奈良県 ... 169名
京都府 ... 69名
その他 ... 95名

大阪

大阪市	463名	堺市	32名	摂津市	6名	藤井寺市	2名
東大阪市	193名	豊中市	30名	池田市	6名	南河内郡	2名
大東市	138名	茨木市	24名	柏原市	6名	富田林市	2名
枚方市	113名	守口市	20名	岸和田市	5名	河内長野市	1名
八尾市	44名	高槻市	18名	松原市	5名	高石市	1名
寝屋川市	40名	門真市	18名	泉佐野市	4名	泉大津市	1名
吹田市	36名	箕面市	11名	貝塚市	2名	大阪狭山市	1名
交野市	35名	和泉市	11名	三島郡	2名		
四條畷市	35名	羽曳野市	6名	泉南郡	2名		

兵庫

西宮市	61名
尼崎市	35名
神戸市	33名
宝塚市	19名
芦屋市	15名
伊丹市	13名
姫路市	4名
川西市	3名
加古郡	2名

奈良

高砂市	2名
明石市	2名
加古川市	1名
三田市	1名
三木市	1名
神崎郡	1名
南あわじ市	1名
生駒市	67名
奈良市	54名
生駒郡	11名
香芝市	10名
北葛城郡	7名
大和郡山市	6名
橿原市	5名
大和高田市	3名
磯城郡	2名

京都

京田辺市	24名
木津川市	11名
京都市	9名
相楽郡	7名
八幡市	7名
城陽市	5名
久世郡	3名
長岡京市	2名
向日市	1名
天理市	2名
五條市	1名
桜井市	1名

その他

愛知県	21名	東京都	4名	宮城県	1名
和歌山県	11名	福岡県	4名	宮崎県	1名
滋賀県	9名	広島県	3名	熊本県	1名
千葉県	6名	北海道	3名	鳥取県	1名
岐阜県	5名	香川県	2名	富山県	1名
愛媛県	4名	鹿児島県	2名		
岡山県	4名	長野県	2名		
三重県	4名	茨城県	1名		
神奈川県	4名	栃木県	1名		

データで見る大阪桐蔭2023

高校生徒数

1,842名

I類・II類: 1,312名 III類: 530名

高校1年生 計**586名** 352名 234名

高校2年生 計**664名** 376名 288名

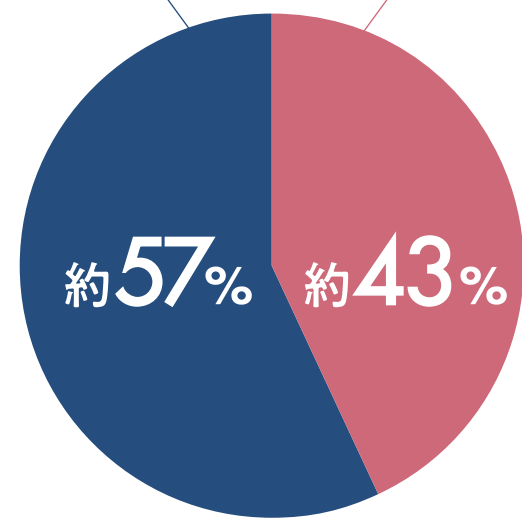
高校3年生 計**592名** 321名 271名

男子生徒

1,049名

女子生徒

793名

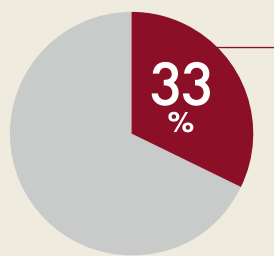


難関国立10大学合格者数(2023年実績)

72名

国公立大学・
大学校合格者

219名



旧帝大・一橋大・
東京工大・神戸大

国公立大学・大学校合格者に占める割合

京都大学合格者数(2023年実績)

25名

国公立大学 医学部医学科合格者数



16名

京都大学・神戸大学・福井大学・山梨大学・島根大学・
香川大学・高知大学・佐賀大学・鹿児島大学・
大阪公立大学・京都府立医科大学・奈良県立医科大学・
和歌山県立医科大学

京都大学特色入試合格者数累計(2016年~23年)

全国1位

2023年度の京都大学特色入試に大阪桐蔭から4名が合格しました。2016年度から始まった京都大学の特色入試にこの8年間で29名が合格しています。この合格者数は全国1位です。

よくある質問 Q & A

Q

スマホ、携帯電話についてはどのような校則がありますか。

A

スマホや携帯電話を学校に持ち込むことを禁止しています。

Q

自転車通学はできますか。

A

自転車通学は、雨天時にはレインコートを着用すること、鍵を複数付けることなど、本校が定める諸条件を満たし、保護者の同意があれば可能です。駅から自転車通学する場合は、駐輪場を確保することも必要です。

Q

宿題はどのくらい出ますか。

A

本校では毎日、英語と数学を中心に30分から40分ほどでできる宿題(「毎日課題」)を出しています。この宿題に加えて、各教科から適宜、宿題が出されますが、計画的に取り組むことで無理なくこなせる量になっています。

Q

医学部進学を希望する生徒に対してどのような取り組みをしていますか。

A

ハイレベルな教科指導や小論文指導などの充実に加えて、医学部進学者の講演(体験談)を実施しています。こうした取り組みが高いモチベーションの維持につながっています。

Q

成績が振るわない場合など、学習面でのフォローについて教えてください。

A

本校では毎日、朝のホームルームと終礼の時間を活用して英語と数学などの教科で確認テストを実施しています(「早朝テスト」と「終礼テスト」)。この確認テストは、あらかじめ出題範囲を提示して、学習習慣の確立と基礎学力を養う目的で実施しているものです。この確認テストへの取り組みが十分でない場合は、放課後に再テストを実施するなどしてフォローしています。また、各教科では必要に応じて補習を実施し、学習内容を確実に理解できるように継続的に指導しています。

Q

寄付金はありますか。

A

学債・寄付金などはありません。但し、高校Ⅲ類のクラブが全国大会に出場する際には、任意で寄付を募っています。

Q

高校入学の生徒が中学入学の生徒と同じクラスになることはありますか。

A

高校から入学した生徒は、併設する中学校から高校に進学してきた生徒とホームルームクラスは別ですが、志望大学別のクラス編成をする高校3年生では同じクラスで授業を受ける場合があります。

Q

クラス替えやコース変更について教えてください。

A

クラス替えは原則年1回です。所属コースから他コースへの移動は、本人の志望・成績・適性を総合的に検討した上で行われます。

Q

クラブ活動はできますか。またⅢ類のクラブと一緒に活動することはありますか。

A

高校I・II類生は40近くあるクラブの中から自由に参加することができます。各クラブ週2回程の活動で、兼部も可能です。高校Ⅲ類生が所属する必修クラブに高校I・II類生が参加することはできません。

Q

いじめ問題の取り組みについて教えてください。

A

定期的にアンケートを実施しホームルーム活動を通じて「いじめ」を許さないという意識を啓発しています。また「学習と生活の記録ノート」や学級通信などを通じて、保護者と連携し、「いじめ」の芽を早期に発見し、摘むことに努めています。

Q

保護者が参加する行事はありますか。

A

本校には「大阪桐蔭桐友会」という保護者会があり、桐友会が主催する行事には、教職員との懇親会や文化祭での活動などがあります。

Q

受験対策講座では受講料が必要ですか？

A

受験対策講座では教材費等を実費で徴収することはありませんが、受講料の必要はありません。

入試情報

入試要項

●**受験資格**
2024年3月までに中学校あるいは文部科学大臣が指定した在外教育施設の中学校を卒業、又は卒業見込みの者で2007年4月2日以降、2009年4月1日までに生まれた者。

●**募集人数**(内部進学者は含まない)

I類 エクシード(EX)クラス30名含む	190名	合計 450名 (専願・併願を募集)
II類	80名	
III類 (体育・芸術コース)	180名	

(I・II・III類とも共学)

- 出願区分**
- 第1志望にI類、第2志望にII類を志願(第1志望の合格基準点に達していないときは、第2志望の可否判定を行います。)
 - II類のみを志願
 - III類のみを志願

●**入試科目**
〔1次入試〕 国語・英語(※)・数学・社会・理科
各100点満点 各50分(英語のみ60分)
※英語はリスニングを実施します。

●**入試日程**
入試要項でご確認ください。

●**「英語」「数学」における優遇措置**
入学試験の教科「英語」および「数学」において、外部機関が判定したスコア等を下記換算表に基づき入試点数(得点)を保障します。

換算表	TOEFL Junior	IELTS	GTEC CBT	英検	TOEIC L&R/ S&W	保障する点数
教科「英語」	850	5.5-6.5	1160-1369	準1級以上	1560-1840	90点
	745	4.0-5.0	880-1159	2級	1150-1555	70点
	645	3.0	510-879	準2級	625-1145	50点

換算表	数検	保障する点数
教科「数学」	準1級以上	90点
	2級	70点
	準2級	50点

特別奨学生制度

入学試験において優秀な成績を修めた者およびスポーツ活動や文化芸術活動などにおいて秀でた能力を有する者に対し、入学金・授業料を免除または給付する制度です。「入学金全額免除・奨学金620,000円給付」「入学金全額免除・奨学金310,000円給付」「入学金全額免除」の3タイプがあります。出願時の申請は不要で、すべての受験生の中から選考します。更新は年度ごとですが、多くの奨学生が3年間継続してこの制度の適用を受けています。

2023年度入試結果

募集人数			I類	II類	III類	合計
			190	80	180	450
1次入試	志願者数(名)	専願	88	7	166	261
		併願	291	15	0	306
	合格者数(名)	専願	44	49 (42)※1	165	258
		併願	213	79 (65)※1	0	292
1.5次入試	志願者数(名)	専願	3	0	0	3
		併願	13	0	0	13
	合格者数(名)	専願	1	2 (2)※1	0	3
		併願	8	4 (4)※1	0	12

※1 () は転類合格者数で内数。

●**合格最低点**(1次500点満点)

入試の区分		I類	II類
1次入試	専願	287	230
	併願	297	241

初年度年間費用／入学時の納入金

●**初年度年間費用**(2023年度実績)

学 費	入学金	200,000円	
	授業料	年額 620,000円 (月額51,667円) 2期分納(310,000円(9月28日)、310,000円(1月28日))	
	積立金	I類・II類	年額 240,000円 ・春季学習合宿(3泊4日) ・夏季研修(2泊3日)・模試代 ・傷害総合保険料 等
		III類	年額 140,000円 ・夏季研修(2泊3日)・模試代 ・傷害総合保険料 等
		諸会費	

○制服・体操服・靴等の指定用品代に、約128,000円～が必要です。
※副教材費 I・II類約30,000円 III類約10,000円、修学旅行費約140,000円が別途必要となります。

初年度年間費用のうち

●**入学時の納入金**(2023年度実績)

	入学金	積立金	諸会費	合計
I類・II類	200,000円	240,000円	51,000円	491,000円
III類	200,000円	140,000円	51,000円	391,000円

高等学校等就学支援金制度

授業料負担は、就学支援金などにより軽減されています。
(2023年度制度)

保護者の年収のめやす(保護者合算)	就学支援金(年額)	実際の授業料負担額(年額)
590万円未満	396,000円	224,000円
910万円未満	118,800円	501,200円
910万円以上	対象外	620,000円

※このほか、府県独自の授業料軽減補助金制度等があります。
※本校は、大阪府の就学支援推進校として大阪府知事の指定を受けております。
※保護者の年収は、あくまで「めやす」です。



一日一日を
大切にして
自らを高める。

大阪桐蔭高等学校は今年創立40周年の節目の年を迎えました。この40年の間にさまざまなノウハウやスキルを積み上げて、東京大学や京都大学、国公立大学医学部など難関大学への合格実績を誇る進学校となりました。またスポーツや芸術分野でも逸材を輩出する高等学校として全国に知られるところとなりました。

本校に在籍する高校生たちは、自身の将来に向けてそれぞれに明確な目標を持って日々の学習やクラブ活動に励んでいます。高校生活の3年間は目標を達成するための準備期間ですが、その3年間でいかに内容の濃い学びや練習を積み重ねるかが重要です。効率よく時間を使い自身を高めていかなばなりません。そうした高みを目指す生徒たちを本校は全力でサポートし、的確な学習指導や進路指導、クラブ活動の指導を行います。本校が40年かけて積み重ねてきたノウハウやスキルを最大限に活かし、生徒の皆さんを望む進路へと導きます。

国公立大学への進学を望む生徒には、1年次から大学受験を想定した学習プログラムを実施し、3年生のクラスは志望大学別に編成して達成目標をより明確にします。そして3年間で難関大学の受験にふさわしい論理的思考力と実践力、総合的な学力の修得をめざします。またIT教室を利用してネイティブの英会話講師とオンラインでマンツーマンのレッスンを受けるなど、グローバル化にも対応。さらに本校独自の「プロジェクトワーク」では、60を超える講座の中から自身で選んで参加できる体験型授業を展開し、多彩な学びを通して興味・関心を高めます。本校は、徳育・知育・体育をバランス良く育む教育環境を整えています。スポーツや芸術の分野で専門性を高めたい生徒には、各分野で指導経験の豊富な専門スタッフ陣が直接指導を行うなど、恵まれた環境の中で専門性を究めることができます。

未知の感染症や自然災害など不確実な要素が色濃く漂う現代社会。こういう時代だからこそ平常の生活がどれほど大切か、あらためて実感します。本校の建学の精神である「偉大なる平凡人たれ」という言葉は、一日一日を大切にして、日々の努力を積み重ねていくことで自身を高みに導くことができることを説いています。本校の生徒たちには、地道な努力の大切さを知るとともに、将来、社会の各分野で活躍するリーダーたる資質を培い、世界の大きな舞台へはばたいてほしいと願っています。

校長 今田 悟